

(議提議案第 1 0 号)

平成 2 7 年 1 2 月 2 1 日

議長 富 岡 信 吾 様

提出者	議 員	加賀崎 千 秋
〃	〃	野 澤 久 夫
〃	〃	大久保 照 夫

議案提出について

平成27年第5回市議会定例会（12月21日の会議）に下記の議案を別紙のとおり提出する。

記

[議提議案第10号] 沖縄の米軍普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める意見書

[理由] 世界一危険といわれている普天間飛行場の危険性の除去の緊急性、在日米軍専用施設の約74%が沖縄に集中している現実の憂慮から、沖縄の普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求めるため

沖縄の米軍普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小
及び負担軽減を求める意見書

2013年12月27日 仲井眞沖縄県前知事は、代替施設建設に係る公有水面埋め立て申請を承認した。普天間飛行場の移設は、市街地の中心にある普天間飛行場の危険性を除去するということが原点にあり、政府、沖縄県、名護市をはじめ代替施設に隣接する辺野古区、豊原区、久志区では、移設に向け条件付きで進めてきた経緯がある。特に地元3区の居住区に隣接しているオスプレイ等の着陸帯を海岸側に建設される代替施設に移すことを地元の条件としている。

現在、安倍政権により、米軍普天間飛行場の辺野古移設への取り組みは強化され、辺野古区、豊原区、久志区は、これまで通り防衛局をはじめ関係機関と条件整備に向け協議中である。

翁長沖縄県知事の就任により、沖縄マスコミ2紙をはじめとする報道は、オール沖縄という表現で移設に反対をする声、集会を掲載し、あたかも沖縄県民のすべてが移設に反対しているかのような報道ぶり、公正中立な報道を行うよう抗議のデモも起きている。

キャンプ・シュワブゲート前では違法テントが張られ、ゲートに侵入する車両を妨害するなどの行動により、国道を利用する通勤者に迷惑をかけ、辺野古区民の感情も限界に達し、名護市、名護警察へ取り締まり強化に向けての陳情書が提出されている。

平成11年10月12日の沖縄県議会で普天間飛行場の早期県内移設に関する要請決議の提案者であった翁長現知事は、仲井眞前知事の公有埋め立て承認を取り消すと表明し、国との対立が決定的となった。翁長知事は対策もなく、普天間飛行場の撤去を求めており、現実的ではないと解する。

そもそも普天間飛行場の辺野古への移設は、市街地の中心にある普天間飛行場の危険性の除去が原点であり、現状を放置することはあってはならない。

沖縄県民の願いである基地の整理縮小、嘉手納以南の約1000haの返還及び普天間移設に於いては、現在の480haの普天間基地が、代替施設埋め立て部分面積が160haに縮小され、空中給油機が岩国に移転される。又、現在普天間基地で運用されている24機中12機のオスプレイの県外訓練が進められる等、基地の整理縮小や負担軽減に向けた取り組みが進められている。しかし、在日米軍専用施設の約74%が今なお沖縄に集中している現実を鑑み、沖縄米軍基地の更なる整理縮小を真剣に検討すべきである。

よって熊谷市議会は、沖縄の米軍普天間飛行場代替施設の早期実現、沖縄米軍基地の整理縮小及び負担軽減を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年12月21日

埼玉県熊谷市議会

内閣総理大臣 様
外務大臣 様
防衛大臣 様